

1. 科目名（単位数）	知的障害者の心理・生理・病理（2 単位）	3. 科目番号	SSMP2450 SNMP2450 SCMP2450 SBMP2450 SSMP2350
2. 授業担当教員	工藤 傑史		
4. 授業形態	講義だけでなく様々な形態のグループ討議など、アクティブラーニングに基づいた履修者同士の実践的な学び合いを重視する。※可能であれば補講期間などに関連施設の見学を入れる。	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	知的障害特別支援学校の在籍児童生徒はいま、その大半が自閉症である。特別支援教育に関わる教員を目指すのであれば自閉症に関する知識、理解を深めることは必須の条件であり、本講座では主に自閉症児者の心理や病理にスポットを当てて講義を進めていく。また昨今では特別支援学校高等部に在籍する軽度知的障害がある生徒が起こす問題行動がクローズアップされている。ダウン症などその他の知的障害も含め、特別支援学校児童生徒の理解に必要な基礎的、基本的知識をベースにしながら彼らの生活全般に係る指導・支援の方法についてともに考えていく。講義ではスライドや画像、動画、独自の資料を多用し、積極的なグループディスカッションを取り入れ、より実践的に学ぶ。		
8. 学習目標	以下に関して学習し理解を深め、指導実践力を高める。 1. 知的障害に関する基礎的、基本的な知識を理解し、説明することができる。 2. 特に自閉症についてはその発生原因から発達過程、行動特性などについて知り、学校現場での支援方法について考えを述べることができる。 3. 各種発達検査の目的、種類、方法、アセスメントについて理解し、説明することができる。 4. ダウン症やその他の知的障害についても理解を深め、説明することができる。		
9. アサインメント（宿題）及びレポート課題	1. 適宜、ワークシートへの記入や小テストを実施する。 2. 知的障害・発達障害の基礎知識や支援に関する課題レポートの作成を求める（1500字以上）。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 教科書は使用しない。教員が準備した資料を適宜配布する。 【参考書】 村本浄司著『施設職員 ABA 支援入門 行動障害のある人へのアプローチ』学苑社、2020。 梅谷忠勇編著『知的・発達障害児の学習 心理と指導支援』田研出版、2012。 宮本信也監修『自閉症スペクトラム（アスペルガー症候群）の本』主婦の友社、2016。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 知的障害の心理・生理・病理についての基礎的知識を理解し、説明できるか。 2. 自閉症、ダウン症やその他の知的障害の障害特性を理解し、適切な支援方法・指導実践力がついたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。] 1 授業への積極的参加（総合点の 30%） 2 日常の学習状況（総合点の 40%） 3 課題レポート（総合点の 30%）		
12. 受講生へのメッセージ	特別支援学校の現場では、児童生徒一人ひとりに個別の指導計画を作成し、それに基づき指導を行っています。昨今では合理的配慮に基づく教育が求められるようになってきました。また、学校現場で課題となっている行動問題等を示す生徒に学校全体でどのように取り組むべきかについても検討する必要があります。学生の皆さんには、教員になった際に、対象となる児童生徒への関わり方や教え方をどうすればよいのかという視点を持てるようになってほしいです。		
13. オフィスアワー	第 1 回目の講義で詳細を伝えます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	①オリエンテーション ②知的障害（1） —定義、発生原因—	事前学習	知的障害児・者について専門書やインターネット等で調べておく
		事後学習	配布資料から「知的障害の定義」についてまとめる。
第 2 回	知的障害（2） —行動特徴—	事前学習	「知的障害の特性」について本やインターネットで調べて、まとめておく。
		事後学習	配布資料から「知的障害の特性」についてまとめておく。
第 3 回	知的障害（3） —心理的特性（記憶・注意・動機づけ・運動など）—	事前学習	「知的障害の心理的特性」について専門書を参考に調べてまとめておく。
		事後学習	配布資料から「知的障害の心理的特性」についてまとめておく。
第 4 回	知的障害（4） —コミュニケーション、指導支援—	事前学習	知的障害のコミュニケーションについて、専門書などから調べてまとめておく。
		事後学習	配布資料から「知的障害の特性に応じた指導」について、まとめておく。
第 5 回	自閉スペクトラム症（1） —定義、心理特性、行動特徴など—	事前学習	「自閉症の定義や行動特徴」について、専門書やインターネット等で調べておく。
		事後学習	配布資料から「自閉症の特性に応じた指導」について、まとめる。

第 6 回	自閉スペクトラム症（２） －二次的な障害と行動障害－	事前学習	「自閉症の二次的障害、行動障害」について、専門書やインターネット等で調べて、まとめる。
		事後学習	配布資料から「自閉症の二次的な障害と予防」について、まとめる。
第 7 回	自閉スペクトラム症（３） －学校現場における指導・支援－	事前学習	「自閉症の障害特性に応じた教育支援について、調べる。
		事後学習	配布資料から「自閉症の障害特性」に応じた教育的支援、指導方法を考え、まとめる。
第 8 回	自閉スペクトラム症（４） －医療、福祉、就労、社会生活－	事前学習	「自閉症の就労の現状」について、教科書・インターネット等で調べておく。
		事後学習	配布資料から「自閉症の就労や福祉の現状」についてまとめる。
第 9 回	その他の知的障害について －ダウン症、および脳性まひについて－	事前学習	専門書などからダウン症や脳性麻痺について調べておく。
		事後学習	配布資料から「ダウン症や脳性麻痺について」まとめる。
第 10 回	自閉症以外の発達障害について －LD, ADHD における定義・特徴・心理的特性・行動特性－	事前学習	「LD, ADHD」について、教科書・インターネット等で調べておく。
		事後学習	「LD, ADHD への指導方法」について、まとめておく。
第 11 回	知的障害・発達障害に対する心理アセスメント	事前学習	「知的障害のある人に対する心理検査やアセスメント」について専門書やインターネットで調べておく。
		事後学習	授業中に提示された心理検査やアセスメントについて配布資料を参考にまとめる。
第 12 回	知的障害・自閉症児者に対する支援（１） －ABA の基礎知識（強化、および消去の原理）－	事前学習	「応用行動分析」について、教科書・インターネット等で調べておく。
		事後学習	「強化の原理や消去の原理」について、まとめる。
第 13 回	知的障害・自閉症児者に対する支援（２） －望ましい行動を指導する（分化強化、シェイピング法、トークンエコノミー法）－	事前学習	分化強化法やシェイピング法について、配布資料に基づきまとめておく。
		事後学習	知的発達障害生徒が、学童期に形成すべき望ましい行動とは何かについて調べておく。
第 14 回	知的障害、自閉症児者への支援（３） －行動問題への支援－	事前学習	「行動問題へのアセスメント」について、教科書・インターネット等で調べておく。
		事後学習	配布資料から「行動問題へのアセスメント」について、まとめる。
第 15 回	学校現場における組織的支援とこれまでのまとめ	事前学習	学校において行動問題を示す生徒への課題について専門書やインターネットで調べておく。
		事後学習	これまでの授業内で学んだことについてまとめる。